

生理検査学 I (循環器系・呼吸器系・感覚系検査)

【前期】火 3,火 5,火 6 遠藤 逸朗

ここで紹介された資料は**蔵本 2 階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。
(同じ本が 3 冊以上ある場合は★の場所にもありますので、そちらもご覧ください)

図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

□ 人体機能生理学 改訂第 5 版 / 杉晴夫, 宮崎俊一 南江堂 2009

→ 生理学の基礎を臨床との関連性をもたせて平易に解説した教科書。医学部生からメディカル学生まで幅広く役立つ内容となっており、多くの支持を得て版を重ねている。

【491. 3||Ji】

□ 生理検査学・画像検査学（標準臨床検査学） / 谷口 信行【編】 医学書院 2012

→ 本書は、近年の臨床検査技師の業務において需要の増している生理機能検査・画像検査の基礎学習に最適。豊富な図表と写真で、卒前教育で身につけておくべきことを効率よく学習できる。

【492. 1||Hy】

□ 生理機能検査学 第 2 版（最新臨床検査学講座） / 東條尚子【ほか】著 医歯薬出版 2022

→ 単に検査を行い、生体情報を収集する技術を学ぶだけではなく、結果を解析し評価する能力と、検査中の急変時にも対応する能力の習得をめざしたテキスト。

【492. 1||Se】

□ EPS 概論 改訂第 2 版/ 村川裕二, 山下武志著 南江堂 2019

→ カテーテル・アブレーションの技術は飛躍的に進歩したものの、医師自身が生理現象に関する知識をしっかりと身につけていなければならないことに変わりはない。本書は、これまでの成書とは一線を画し、臨床現場で即座に役立つ実践書として読める“現場感覚のテキスト”である。

【492. 123||Ep】

□ ホルター心電図：基本的知識の整理と新しいみかた / 齋藤憲 医学出版社 2005

→ 本書はホルター心電図解析時に遭遇する種々の技術的問題から、循環器疾患の診療に必要な不整脈や虚血性心疾患の診断や管理などに関する解説と共に、心拍変動解析を用いた臨床研究に至るまで、非常に幅広い領域を網羅したユニークな解説書である。通常の教科書とは異なり、文献の数を増やし、読者の研究マインドを刺激するテキストである。

【492. 123||Ho】

□ 心筋細胞の電気生理学：イオンチャネルから、心電図、不整脈へ（ベッドサイドの Basic Cardiology） / 山下武志著 メディカル・サイエンス・インターナショナル 2002

【492. 123||Ya】